

日本風工学会の取り組み(平成28~29年度)

風関連災害国際ワークショップ (WRDM)の開催

- ◇ 2018年3月11日~14日に東北大学で開催
- ◇ 強風災害、都市の風環境、気候変動と極端気象、発展途上国の被害と対策など、風に関連した災害に関する初の国際ワークショップ
- ◇ 20カ国の研究者150名が参加



実大ストームシミュレータ・ 気象災害サイエンスパーク

- ◇ 実大ストームシミュレータ実現に向けた研究会
- ◇ 制御された環境下での、強風(スーパー台風、F3竜巻)、豪雨・豪雪、降雹、火災など複合現象の正確な再現



太陽光発電システム 風荷重評価

- ◇ 太陽光パネルの風荷重・耐風設計に関する研究会
- ◇ 耐風設計マニュアルの発行
- ◇ 講習会の開催(参加者150名)

風災害研究会(1998年発足)の取り組み

- 風災害の現地調査
- 調査報告書・アニュアルレポートの作成
 - ◇ 『平成14年10月6日から7日に発生した広域突風災害に関する調査報告書』
 - ◇ 『2004年の強風災害に関する調査報告書』
 - ◇ 『2006年台風13号および同年11月7日に北海道佐呂間町で発生した竜巻による強風災害に関する調査報告書』
 - ◇ アニュアルレポート15号(2017)まで公開
- JEF(Japan EF scale)の検証
- 風災害フォーラムの開催
- 強風災害低減に向けた啓発
 - ◇ 『竜巻・台風安全チェックリスト』
 - ◇ 『瞬間風速と人や街の様子との関係』
- 風災害関連書籍の出版
 - ◇ 『強風災害の変遷と教訓』(第1版2000年、第2版2011年)
- 風災害資料の収集・アーカイブス化